

平成26年

目黒区教育委員会

第22回定例会会議録

(平成26年6月24日開催)

第22回目黒区教育委員会定例会会議録

開催年月日 平成26年6月24日

開催場所 教育委員会室

出席委員	目黒区教育委員会委員長	中山 ひとみ
	目黒区教育委員会委員	木村 肇
	目黒区教育委員会委員	岩田 正之
	目黒区教育委員会委員	小村 恵子
	目黒区教育委員会教育長	尾崎 富雄

出席職員	教育次長	佐々木 孝
	教育政策課長	手塚 治彦
	学校統合推進課長	田中 健二
	学校運営課長	佐藤 欣哉
	学校施設計画課長	照井 美奈子
	教育指導課長	佐伯 英徳
	教職員・教育活動課長	濱下 正樹
	めぐろ学校サポートセンター長	千葉 富美子
	統括指導主事	佐々木 希久子
	統括指導主事	細田 真司
	生涯学習課長	金元 伸太郎
	八雲中央図書館長	大迫 忠義

書記		鈴木 敏由起
		山東 隆博

(午前9時30分開会)

委員長 第22回目黒区教育委員会定例会を開会します。本日の欠席委員、欠席職員はございません。署名委員は小村委員です。
それでは、日程第1を議題とします。

(日程第1 平成26年第2回区議会定例会における教育委員会に係る一般質問の答弁要旨について(報告事項))

説明員 (資料により説明)

委員長 この件についてご質問等ございますか。

委員 資料8ページの「義務教育機会を逸した生徒に対する支援」についてですが、昨年度までどういう状況ですか。

説明員 高校等に進学をしなかったものは昨年度4名でした。そのうち1名は進学希望をしています。平成24年度は5名でそのうち1名が進学を希望し、1名が未定、その他は就職、アルバイト、家事従事などとなっております。平成23年度は未定者が3名、進学希望が1名です。

委員 小中学校での不登校との影響はどのようなのですか。

説明員 昨年度進学しなかった4名のうち、3名がめぐろ学校サポートセンターが関わっており、スクールソーシャルワーカーが2名、メンタルフレンドが1名です。学校と連携しながら支援をしております。また、進学を希望している生徒に関しては教育相談員が接触をしています。社会的に自立できるよう支援していきたいと思っております。

委員 資料11ページに、学校から教育委員会への報告に際しては特段の注意を払っているとありますが、各学校でのみ処理することが懸念され、教育委員会に報告がないのは問題だと思っております。正確な情報を教育委員会にあげて教育委員会が判断すべきです。

説明員 報告がないという意味ではなく、この質問はいじめに関するものであるため、個人情報が多くあり、取扱いについて特段の注意を払うという意味です。各学校どまりで処理するというものではありません。

委員長 その他ご質問等ございますか。

委員長 特にないようですので、この報告を受けました。
次に日程第2を議題とします。

(日程第2 平成25年度放課後フリークラブの実施結果について(報告事項))

説明員 (資料により説明)

委員長 この件についてご質問等ございますか。

委員 ランドセルひろばですが、ブルーシートにランドセルを置かないですむよう、また雨天のときは少なくとも体育館を使える配慮をしないといけないと思います。

説明員 ランドセルの置き場は、棚を設けられる場所がある学校については、棚を設置しています。ただし、そのスペースがない学校はブルーシートでの対応になります。また、体育館の使用については、狭い空間で多くの子供が遊ぶため、管理の難しさがあります。例えば、子どもが舞台上に上がったたり、2階に上がってしまったたりする可能性があります。運営員は2人配置しておりますが、すべての子どもに目がゆき届くわけではなく、けがや事故のおそれがあります。学校側も目がゆき届かない場所の使用は厳しいとのこと。課題としては認識していますが、現時点では難しい状況です。

委員 しかし、それは学校や教育委員会の都合ではないかと思えます。臨時でもいいので雨が降ってきたときに体育館が利用できないかと思えます。実績にもかげりが見えます。

説明員 委員のご指摘を受け、学校に働きかけを続けてまいります。

委員 ランドセルひろばは学校がどう関わるかだと思います。学校の教員が子どもたちと遊んでいる姿を見たことがあります

説明員 ランドセルひろばは学校の役割と教育委員会の役割があり、学校には、実施日、時間、利用のルール、子どもへの周知をお願いしています。実施中は学校管理下ではないのですが、こどもが大きな怪我をしたときや事故などの緊急時の協力をお願いしています。管理運営員が見守りを行いますので、学校側が運営に関わるということではありません。

委員 雨のとき体育館を利用できれば学校が協力する姿がみえ、地域との連携の姿が示せると思えます。事業に工夫の余地があると思えます。

委員 子ども教室ですが、参加人数が多いところと少ないところがあり、バラツキがあります。各団体に全て任せきりなのですか。

説明員 各団体の講座につきましては、基本的には各団体が計画をします。委託の基本が100教室ですので、100程度で企画をします。また、年に2回程度意見交換会を行います。その際に人気のある講座など全体のレベルアップを図れる情報共有などを行っています。

委員 この事業が始まって8年になりますが、中途半端な感じに思えます。平成20年に規則を制定していますが、その理由は何ですか。

説明員 平成19年には試行で行い、本格実施に際して平成20年度に教育委員会、学校の役割や事業の位置づけを明確にするため規則を制定しました。

委員 ランドセルひろばに関連して、今日までいろいろ改善しているとは思いますが、学校長を含め組織的な検討はしているのですか。

説明員 ランドセルひろばの改善に向け、校長を含めた検討会としては教育委員会が主催して行ったことはありません。学校内では管理運営員と改善に向けた話し合いの場はございます。しかしながら、委員のご指摘を受け、今後検討してまいります。

委員 子ども子育て関連三法ができていますが、今後の方向性はどうですか。

説明員 今後の方向性ですが放課後児童クラブの充実などをあげていますが、国の動向を注視しながら検討してまいります。

委員 規則で制定したことは重みがあります。ランドセルひろばの課題について認識していただきたいと思います。

説明員 委員のご指摘を受け、課題を整理し引き続き検討してまいります。

委員長 その他ご質問等ございますか。

委員長 特にないようですので、この報告を受けました。

資料配布

- ・平成26年8月行事予定
- ・平成25年度目黒区立学校における不登校の状況について（修正）

委員長 その他何かございますか。

委員 教育委員会教育長に任命され、1ヶ月が経ちました。できるだけ早く全学校、幼稚園、こども園を回り、私の考えを伝えたいと思っています。7月末までには全校を回りたいと考えています。

委員長 以上で、本日の定例会を閉会します。

(午前10時43分閉会)